
この物語はフィクションです。

紅 あげは

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

この物語はフィクションです。

【Zマーク】

Z5690C

【作者名】

紅 あげは

【あらすじ】

時事ニュースを持つに繰り広げる、ブラック短編小説です。

一回三つのルース（複数形）

あくまでもあくまでもフライクションです。

一回目の一コース

フィクションその1

「平成の大横綱！！朝青龍の独り言。。。」

オレは、不満だね。大いに。

テレビも地デジで多チャンネル。

ネットでは、世界の情報が一瞬で目の前に広がる、こんな時代に。。。

相撲界だけは、明治時代か。。。？

「横綱」は、品格を重んじる、だつて？

どんなスポーツだつて、勝ち続けたものがチャンピオン。
オレは、勝ち続けたから、横綱になつた、そんだけの話。

品格だなんだ、『ぢや』『ぢや』言われたつて。

オレはまだ26歳。

やんぢやしたつて、普通ぢゃないの？
ていうか。

誰だつて、仕事離れたら、プライベートだろ？

横綱だつて、「仕事」だぜ。

だから、普通にオフな時があつて、何がいけないんだ？

仕事にしたって。誰だって、「サボりたい」時ぐらいはあるだろ？

そーゆー時。

「腹痛で休みます」とか、や。

仮病使って休むじやん。

オレだけ、何でこんなに、バッシングされちゃったりすんの？

ま、モンゴルでチャリティーサッカーやったのが、
バレちやつたのは誤算だったけど。

そんなんだつて。よくあることじやん。

町を見てみるよ。

出張だつてウソ言つて、愛人と旅行してる男が、何人いるよ？

相撲界は、異次元空間だね、マジで。

謹慎つてか。冗談じやない。

もーいーゃ。

やめた、やめた、やめた、やめた！－！

鬱病の振りして、モンゴルに帰ろうつゝと。

やつてられないよ、相撲なんか。

ぶつちやけ。

相撲どるのも、だいぶ飽きてきちゃつてたし、や。
もつとぶつちやけると。

今まで稼いだ金で、モンゴルでビジネスも拡張してるし。

そっちのほうが、仕事として、面白そうだしな。

いつまでも相撲馬鹿やってるのも、なんだかなーって思つてたし。

オレも、第一の人生を考えるのに、早すぎる遅すぎる。
ていうか、絶好のタイミング、かもな。。。

はーい。

オレ、鬱病になんですうう。

いつまでも軟禁されてたら、自殺しちゃうかもよおおお。
危ないよお。

オレが自殺でもしちゃつたら、相撲界だけの問題に終わらないよお

おお。

国際問題だよおお。

モンゴルの鉱脈資源、日本には配分されなくなるかもよおお。

早くオレを、追放しちゃつてくださいよおお。

朗報、待つてまああす

一回目のコース（後書き）

視点を変えて、たまには社会を見てみても、いいでしょ？

2回目の一コース

2回目の一コース

生活保護申請却下「北九州方式」

公務員つて、さ。

お役所仕事とか言われちゃって。

「9705」のラクチン仕事みたいに思われちゃってつけど。オイラの勤める北九州市の市役所勤めは、かなーりハードなんだぜ。市民生活課に勤めるオイラにだつて「ノルマ」つーもんが、あんのよ。

営業職でもないのに、「ノルマ」つて、何なんだよつて思っちゃうけど。

オイラ自身も、思っちゃうけど、ね。

オイラに課せられたノルマは。

「生活保護申請者」の、月間削減数、「5人」。

これ、果たせないと、下がっちゃうワケで、ボーナスとか。だから、もう必死よ。

妻子もち、住宅ローン持ちのオイラの場合。

これ以上のボーナスカットは、身を切られるのと、おんなじや。

先月。

無理やり生活保護を辞退させた人が、餓死してミニイラ死体で発見されちゃつた。

大々的な全国ニュースにもなつたから、知ってる人も多いだろ？ オイラだつて、キュツつて、胸が痛んださ。

でも、ほんの一瞬だつたよ。

だつて。仕事なんだから。
上からの命令なんだから。

逆らつたら、オイラの首が飛んで。

オイラの家族が一家心中つてことになるんだよ。

ノルマが課せられた日から。

オイラは、人の子の部分を捨てた。

「市民」のことは、「北九州」というゲームのキャラだと思つよう
にした。

ゲーム感覚なら、非情になれる。

仕事してないヤツは、味方キャラじゃない。

市民税を納められないヤツは、敵キャラだ。

理詰めと/or/武器を使って、どんだけぶつ殺せるか・・・。

それが、オイラの、快感となる。

市長が変わつて。

先月の、餓死事件の絡みも合つて。

第三者機関が、生活保護申請のチェックをする、らしいけど。

無駄な話だよ。

法律ギリギリのラインで申請却下せんだから。

足が悪くて病院通いする年寄り。

だけど金がないから、タクシーには乗れない。

公共交通機関の便も悪い。

「だから、自家用車所有の許可を下さい」「だつて?
何を甘えてるんだ。

自家用車の維持ができるんだつたら、金持てるんだろ?

だったら、生活保護辞退しろよ?

何？

生活保護がないと、死ぬ？

だったら、車、売れよ。

贅沢しながら、保護してもりおつだなんて、どうこう神経だ？

生活保護つてのは、な。

明日にでも死ぬかもしれない。

そんな人が対象なんだよ。

車持つて、のうのうと病院通いして暮らせるヤツは、保護はいらなか
いんだよ。

仕事しろ！！

納税しろ！！

最低限のことができないんなら、人間辞めちまえ！！！

さて。

今日は、二つの二つの生活保護を、打ち切りやつすおつか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5690c/>

この物語はフィクションです。

2010年10月8日21時18分発行